

としき通信



発行者 / 中嶋 年規

住所 / 志摩市阿児町鵜方2413-1

電話 / 0599-43-0344

Fax / 0599-44-0222

e-mail / toshikiwawin@yahoo.co.jp

三重県議会議員の中嶋としきです。皆さま方の変わらぬご支援・ご指導を賜り、心から感謝申し上げます。

前号(H19.2月号)に引き続き、平成15年春に県議会議員にならせていただいたからの4年間の活動をダイジェストでお伝えする企画の第二弾です。

ご一読賜り、今後とも変わらぬご支援・ご指導のほどよろしくお願いいたします。



写真で振り返る4年間 その2

4年間の政治活動のいくつかを写真で振り返る続編です。



★世界遺産の熊野古道を歩く

(平成15年10月)

世界遺産登録をされた熊野古道を歩きながら、県の部長と伊勢志摩観光との連携について話し合いました。



★自民党三重県連青年部長として

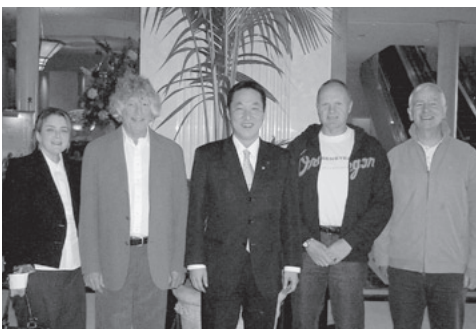
(平成17年10月)

自民党所属の一期生県議会議員による「どこでも討論会」の風景。青年部長として県内各地で県民の皆さんと8回の本音討論を行いました。



★委員長報告(平成18年12月)

教育警察常任委員会の委員長として演台に立ちました。質問の時は逆に議員の方に向かって話しています。



★ニュージーランドの皆さんと行革議論(平成18年11月)

行政改革で有名なニュージーランド。その先進市であるハット市の市長はじめ幹部の皆さんと名古屋でお会いしたときのスナップ。行政と政治を経験している私と意見交換をしたいと依頼があり、夜遅くまで議論をしました(もちろん英語で…?)。



★おもちつき(平成19年1月)

鵜方幼稚園で園児の皆さんと楽しいおもちつきをしました!

野呂県政にさまざまな提案をしてきました!

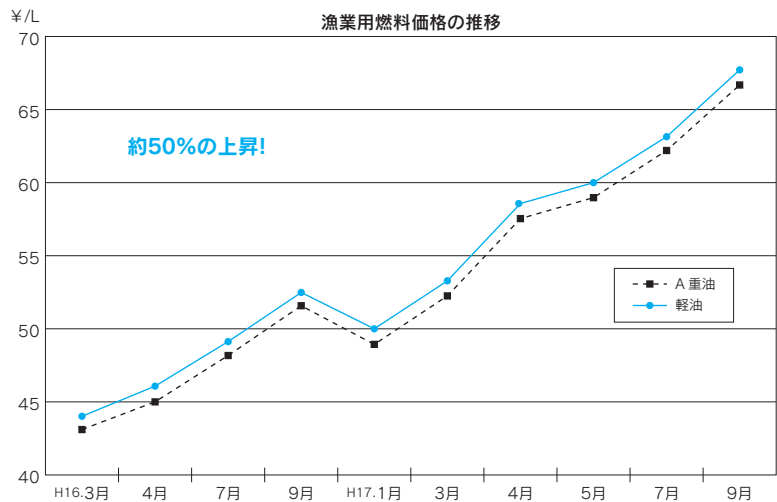
その2

前号に引き続き、4年間で6回にわたり行ってきた県議会での提案のいくつかを、議場で実際に使用したパネルとともにご紹介し、それに対する野呂県政の取組についてご説明いたします。

1

〈漁業用燃料の高騰への対応〉 (H17.12.7 一般質問)

平成16年3月から平成17年9月までの1年半の間にどのくらい漁業用燃料が上昇したのかを示す図です。



としきチェック!

漁業用燃料は短期間に50%もアップしています。一方で漁獲高は減少、魚価も低くなり県内の漁業は本当に弱っていることをその他のデータとともに示しました。

こうした漁業の窮状について浜の現状を調査するべく約1年をかけて県内10漁協以上を見て回りました。この調査結果をもとに6回行った質問のうちの3回で「漁業を元気にするために!」というタイトルで水産県・三重県の復活に向けたさまざまな提案をしてまいりました。

その結果、これまで「農林水産業」とひとくくりに取り組んできた県の施策を、平成19年度から新たに水産業に特化した施策を設け、取り組んでいくことを実現しました。

2

〈県内南北格差の解消を〉 (H18.9.27 代表質問)

古くて新しい課題である県内の「南北格差」。代表的なデータで比較した表です。

データで見る三重県の南北格差

	北	南
人口伸び率(S60~H17)	13.0%	▲12.9%
高齢人口割合(H17)	20.9%	28.5%
分配所得(H15)	296.8万円	236.3万円
有効求人倍率(H18.7月)	四日市 1.68	熊野 0.59
医師数(H16 10万人当たり)	174.2人	155.6人
財政力指数(H16~H18)	0.75	0.41



としきチェック!

志摩市も含まれる南勢地域は、経済が好調で都市化が進む北勢地域と比べると次のような状況です。

- ・人口減少が著しく、高齢のかたが人口に占める割合(高齢人口割合)も高い
- ・年間の所得は約60万円もの差があり、有効求人倍率も低い
- ・全国的に見ても県内の医師数は少ないなか、南勢地域ではそれがさらに深刻となっている
- ・市町の財政力指数(大きいほどよい)も南勢地域は総じて低く財政力が弱い
こうした現状を踏まえて南北格差の解消、特に経済面と医療福祉面の格差是正を、これからも強く訴えていきます。

3

〈鳥羽警察署の建て替え・移転を〉 (H18.3.8 一般質問)

県内に18ある警察署の管内面積上位10署におけるパトカーの1ヶ月の概算走行距離を示した表です。

県内警察署の管内面積とパトカーの走行距離 (面積上位の10署)

警察署名	面積(km ²)	順位	走行距離(km)	順位
松 阪	767.83	1	1,078	10
伊 勢	627.37	2	1,091	8
大 台	596.48	3	1,079	9
津 南	450.56	4	1,038	12
尾 鷲	449.99	5	855	18
伊 賀	449.17	6	1,146	4
鳥 羽	287.56	7	1,451	1
紀 宝	281.61	8	1,134	5
津	260.23	9	1,029	13
熊 野	259.96	10	948	17

※走行距離はパトカー1台あたり1ヶ月に何kmかを概算で算出したもの



としきチェック!

私たちが住む志摩市も管轄している鳥羽警察署は地盤が沈下し、大地震発生に伴う津波による被害が心配されています。また、志摩市は鳥羽市よりも人口が多く、残念ながら犯罪発生件数も交通事故発生件数も多いことは皆さんご承知のとおりです。

それに加えて、この表をご覧になってお分かりのように鳥羽警察署の管内面積は18署中で7番目であるにもかかわらずパトカーの走行距離は1番多いことが分かりました(ちなみに2番目は鈴鹿警察署、3番目は亀山警察署)。これは現在の警察署の位置がいかに非効率な場所にあるのかを示しています。

このデータをもとに鳥羽警察署の早期の建て替えと志摩市内への移転を提案いたしました。平成20年度には移転も含めた建て替えについて検討を始めることになっています。

三重県議会の「へえ〜」 その3

知事の答弁はどのくらい実現するの!?

議会での知事答弁では「～を検討します」とか「～に努力します」など独特の言い回しが使われます。こうした答弁をされると、そのやりとりをお聞きになっている皆さんは「それって本当に実現するの(する気があるの)?」と想ったりしませんか。

平成18年9月、一期生としては前例のない「代表質問」の機会を得ました。その絶好のチャンスに前から抱いていたこの疑問を解消するべく、知事の答弁とその実現率の関係を調べてみました!その結果は次のとおりです。

これは平成15年度から平成17年度の3年間、県議会本会議における議員からの提案・提言260項目を拾い上げ、答弁の仕方ごとに分類し、さらにその実現度合いをひとつひとつ調べたものです。

- ・「前向きに検討する」と答弁したことについてはその75%が何らかの形で実現をしていました。
- ・ところが「～を図りたい、～としたい」という答弁ですと実現率は40%に急落。
- ・「～を努力する」だと実現しているのは20%。
- ・「検討課題」では進展はあるものの実現の見通しのないものが30%に(つまり7割はまったく進展していない)。
- ・「研究課題」という答弁では36%が実現困難で、ほとんど実現していない。

以上のような結果となりました。

県議会をご覧になる機会がありましたら、知事の答弁を聞いて「ああ、この答弁やと提案の実現率は〇〇%くらいかなあ」と参考にしてみてください。

知事の答弁と実現率 (その1)

前向きに検討	実現=75%
～を図りたい ～としたい	実現=40%
～をしていく ～をしている	実現=38%
今後検討	実現=28% 進展あるが見通しなし =25%

知事の答弁と実現率 (その2)

～を努力する ～に対応する	実現=20%
検討課題	進展あるが見通しなし =30%
今後研究	進展あるが見通しなし =43%
研究課題	実現困難=36%

H15~H17年度
本会議における提案・提言260項目から分析

編集後記

前号と今号の2回にわたり、4年間の活動をできるだけ詳しくお伝えしようとしたのですが、限られた紙面の関係もありかなり大雑把なダイジェスト版になってしまいました。

「あんなこと」も「こんなこと」にも取り組みましたが、これらについてはさまざまな機会を通じてご報告し、皆様からのご意見・ご要望をお聞かせいただきたいと思います。(T)